

不適合情報

2024年10月23日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	中央制御室において、残留熱除去系・燃料プール冷却浄化系・原子炉冷却材浄化系・原子炉補機冷却系・高圧炉心スプレィディーゼル補機冷却水系の打点式温度記録計に、指示値が記録されていないことを確認した。調査の結果、打点機構の破損と判明。当該機構部を交換し復旧済み。	2024/10/20	
2	6号機	原子炉内蔵型再循環ポンプ封水流量計/流量スイッチ点検において、流量計のフロート径が判定基準値を逸脱していることを確認した。当該流量計を交換。	2024/10/17	
3	7号機	中央制御室での発電機固定子巻線温度計点検において、温度計の精度範囲外への逸脱を確認した。当該温度計を点検・修理。	2024/10/18	
4	その他	工事用資材運搬において、発電所構内道路に設置されていたマンホール蓋を破損させたことを確認した。撤去済みのマンホール蓋を流用して仮復旧し、敷鉄板にて養生済み。当該蓋を交換。	2024/10/17	